第18回

長島茂の会

平成二十七年
十月二十四日《土》
十五時開演（十四時十五分開場）
喜多六平太記念能楽堂

◉狂言　入間川　野村萬斎

◉仕舞　草紙洗小町　友枝昭世

◉能　三井寺　長島茂

入場券　一階自由席 8,000円　二階自由席 6,000円（ご希望によりプラス2,000円で指定席をご用意いたします。）

お申し込み お問い合わせ

自由席と指定席を販売 ―長島 茂 TEL：090-6526-3871　喜多六平太記念能楽堂 TEL：03-3491-8813
自由席のみ販売 ―――文化放送ショッピング TEL：03-3431-9900 ※オペレーターが対応します。
チケットぴあ（Pコード445-112）TEL：0570-02-9999（音声自動認識）
イープラス http://eplus.jp/
ちけっとぽーと TEL：03-5561-9001

主催：長島 茂の会
共催：文化放送

第18回

長島茂の会

平成二十七年
十月二十四日《土》
十五時開演（十四時十五分開場）
喜多六平太記念能楽堂

入間川

【狂言】

大名　野村　萬斎
太郎冠者　飯田　豪
入間の何某　竹山　悠樹

草紙洗小町

【仕舞】

友枝　昭世

地謡　粟谷　浩之
狩野　了一
粟谷　明生
大島　輝久

休憩二十分

三井寺

【能】

千満　大島　伊織
千満の母　長島　茂
園城寺の住僧　森　常好
従僧　森　常太郎
従僧　則久　英志
清水寺門前の者　深田　博治
園城寺の能力　高野　和憲
後見　友枝　昭世
後見　内田　安信
大鼓　國川　純
小鼓　大倉源次郎
笛　一噌　仙幸

地謡　金子敬一郎　中村　邦生
友枝　雄人　出雲　康雅
狩野　了一　粟谷　能夫
内田　成信　粟谷　明生

●終了予定　十七時四十五分頃

入間川

長らく都に来ていた遠国の大名が、太郎冠者を連れて本国へ帰る途中、入間川に行き当たります。そこで出会った入間に住む男が「そこは深い！」と止めるのも聞かず、川を歩いて渡ろうとした大名は、深みにはまってずぶぬれになってしまいます。昔からいつまでは「入間様（いるまさま）」と言って逆さ言葉を使うはずだと怒った大名は、男を成敗しようとしますが……。逆さ言葉によるセリフのやりとりが面白い作品です。入間川は現在も埼玉県南西部を流れる川。狂言には珍しく、関東を舞台にしています。

三井寺

人買いの手に渡ったわが子を尋ねて駿河国清見が関からはるばる都に上った千満の母（前シテ）は清水寺に参詣すると霊夢を受けて、門前の男の夢解きで三井寺に急ぎます。

折しも中秋の名月、三井寺では稚児が寺僧（ワキ）たちとともに月見をしています。すると、月に誘われ、母（後シテ）が狂乱の姿で登場し、琵琶湖へも響く鐘の音にひかれて、鐘をつこうとします。しかし、咎められると、鐘の故事を数々語り、稚児が名乗り出て親子は再会を遂げ、ともに故郷へ帰っていきます。

月が主題に近い重さを占める能には、「融」「姨捨」など名曲が多く、この「三井寺」もその一つです。俗に「謡三井寺、能松風」と言われるように見事な作詞と作曲。加えて演出の妙は、アイ狂言までも十分に駆使しています。この曲の成功の要因は、まず季節感の表現にあります。秋の夜の澄みきった情趣が、この物狂いの理屈っぽい難や、佯狂――手段としての偽りの物狂いをカバーし、月に洗われて透明に近くなった存在として、このシテを浮かびあがらせます。

能には狂女がしばしば登場しますが、狂乱する理由は二つあると世阿弥は言っています。すなわち、憑き物による物狂いとは、神・仏・生霊・死霊などのたたりにより、霊が乗り移って狂乱するケース。もうひとつは、物思いゆえの物狂いとは、親に別れる・子を失う・夫に去られる・妻と死別するなどの離別の情が昂じて、狂乱するケース。

『三井寺』の母はこと引き裂かれたゆえに、半狂乱になって、子の行方を尋ねます。狂乱の最高潮は琵琶湖に上る中秋の名月を見た時です。狼男の例を出すまでもなく、ルナティック――月の光やことに満月は、古来、洋の東西を問わず人の心を高揚させると信じていました。女人禁制の三井寺に侵入し、母が鐘をつく行為は、月光とくに満月にも影響を受けたのではないでしょうか。仏教では鐘をつくと心の迷いが打ち払われ悟りの道が開かれるとされています。鐘をつこうとする狂女を制止しようとする僧は、見事に言い負かされてしまうのです。

能ならではの表現による風景描写。作り物の鐘楼（しょうろう）の鐘をつく（鐘の段）は、謡も優れ、型も華やか。（クセ）は動きを抑え、謡と舞による詩的情緒豊かな表現が、ドラマを多角的に見せ、奥行の深いものにしています。

『三井寺』をより深く鑑賞するための講座を行います。詳しくは長島茂、または喜多六平太記念能楽堂までお問い合わせ下さい。（電話番号は、このチラシのおもて面をご覧ください。）

第19回 長島茂の会

平成28年10月22日《土》
喜多六平太記念能楽堂
【能】「求塚」長島　茂
他に仕舞・狂言がございます。

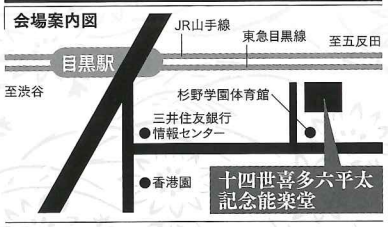
ご注意・お願い

- 演能中は、携帯電話の電源、時計のアラーム等をお切りくださいますようお願いいたします。
- 場内での写真撮影及び録音は禁止されております。
- やむをえぬ事情で、出演者が変更になる場合があります。

入場券について

- 入場券は8月1日より受付いたします。
- 入場券はご入金確認後に送付させていただきます。
- 入場券及び指定席券の振込先

三井住友銀行　大宮支店　普通 7201921
長島　茂

- お申し込みくださいました入場券及び指定券の払い戻しは、公演中止のほかは致しかねますのでご了承ください。

会場案内図